

日本計算機統計学会若手セミナー2021プログラム

	開始	終了	発表者	所属	学年	発表タイトル	指導教員	座長
9月3日(金)	開会式	13:00	13:05			開会の挨拶(小木会長), ガイダンス		
	LT	13:05	13:55	全員(詳細はLTプログラム参照)				丸尾 和司
	発表1	13:55	14:30	岡部 格明	同志社大学	D1 不確かなラベルを持つデータに対するブースティングについて	宿久 洋	
	休憩							
	発表2	14:45	15:20	瓦井 蒼之	同志社大学	M1 分位点を用いたオンライン線形判別分析	宿久 洋	杉本 知之
	発表3	15:20	15:55	浦上 新太	同志社大学	M2 グループ情報を考慮したclusterwise joint lasso	宿久 洋	
	発表4	15:55	16:30	万 可	和歌山県立医科大学	PDR Group Lassoによるルール・アンサンブル法を用いたHeterogeneous Treatment Effectsの推定		
	休憩							
	発表5	16:45	17:20	橋口 舜弘	同志社大学	M1 順序保存ワッサーシュタイン距離を用いた近傍法について	宿久 洋	村上 秀俊
	発表6	17:20	17:55	坂本 健太	同志社大学	M1 Discriminative sparse generalized canonical correlation analysis for nonlinear data	宿久 洋	
	休憩							
	懇親会	18:10	20:10					
9月4日(土)	発表7	10:00	10:35	大谷 諒	同志社大学	M2 一般化経験尤度法を用いたATOの推定について	宿久 洋	山本 紘司
	発表8	10:35	11:10	木谷 聖人	東京理科大学	D2 一般化Lindley分布に従う確率変数の和の分布について	村上 秀俊	
	発表9	11:10	11:45	柚木 慎太郎	同志社大学	M2 複数アウトカムに対する一般化線形モデルを用いた処置効果の推定について	宿久 洋	
	閉会式	11:45	11:55					

※発表者に割り当てられた時間35分のうち、研究発表17分、質疑17分、交代1分を標準設定とします

日本計算機統計学会若手セミナー2021 ライトニングトークプログラム

順番	氏名	所属	学年	ライトニングトークタイトル	指導教員
1	川崎 大輔	滋賀大学	M1	多変量に拡張した群逐次法について	杉本 知之
2	大谷 諒	同志社大学	M2	一般化経験尤度法を用いたATOの推定について	宿久 洋
3	木谷 聖人	東京理科大学	D2	一般化Lindley分布に従う確率変数の和の分布について	村上 秀俊
4	岡部 格明	同志社大学	D2	不確かなラベルを持つデータに対するブースティングについて	宿久 洋
5	浦上 新太	同志社大学	M2	グループ情報を考慮したclusterwise joint lasso	宿久 洋
6	山口 光	東京理科大学	D2	関数データ解析と密度推定	村上 秀俊
7	酒井 俊樹	同志社大学	B4	地球統計学について	宿久 洋
8	東海林 岳寛	同志社大学	B4	分位点処置効果について	宿久 洋
9	瓦井 蒼之	同志社大学	M1	分位点を用いたオンライン線形判別分析	宿久 洋
10	橋口 舜弘	同志社大学	M1	順序保存ワッサーシュタイン距離を用いた近傍法について	宿久 洋
11	坂本 健太	同志社大学	M1	Discriminative sparse generalized canonical correlation analysis for nonlinear data	宿久 洋
12	棚橋 真弓	東海大学	M2	神奈川県内のCOVID-19新規感染者のコロプレスマップ	山本 義郎
13	柚木 慎太郎	同志社大学	M2	複数アウトカムに対する一般化線形モデルを用いた処置効果の推定について	宿久 洋
14	小林 拓	同志社大学	B3	コロナ禍における感情値を用いた宿泊レビュー分析"からの展望	宿久 洋
15	万 可	和歌山県立医科大学	PDR	Group Lassoによるルール・アンサンブル法を用いたHeterogeneous Treatment Effectsの推定	

※LTの発表時間は1人当たり3分以内とします